

スイッチ・コンセントの設置について

コンセントの数

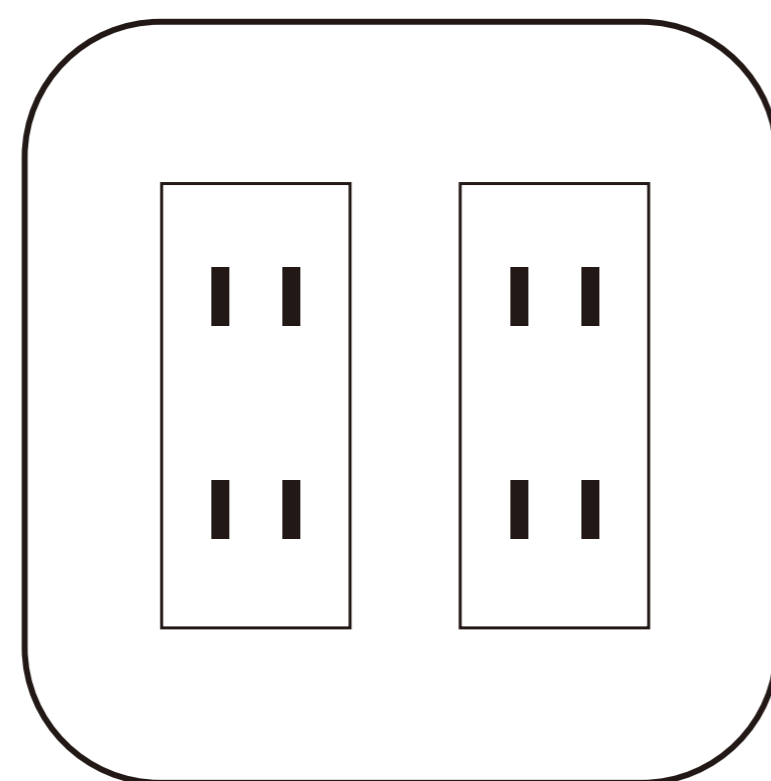
是非、知って頂きたいこと

- 家庭では、生活していくうちに、電気製品がどんどん増えていきます。
- 家具を置くと、どうしても、家具の後ろに隠れるコンセントがでてしまいます。
- パソコンやTVの周辺には、意外に多くの電気製品が集中してきます。
- 家が建ってからコンセントを増やすのは余計なコストが多く掛ります。

ご提案

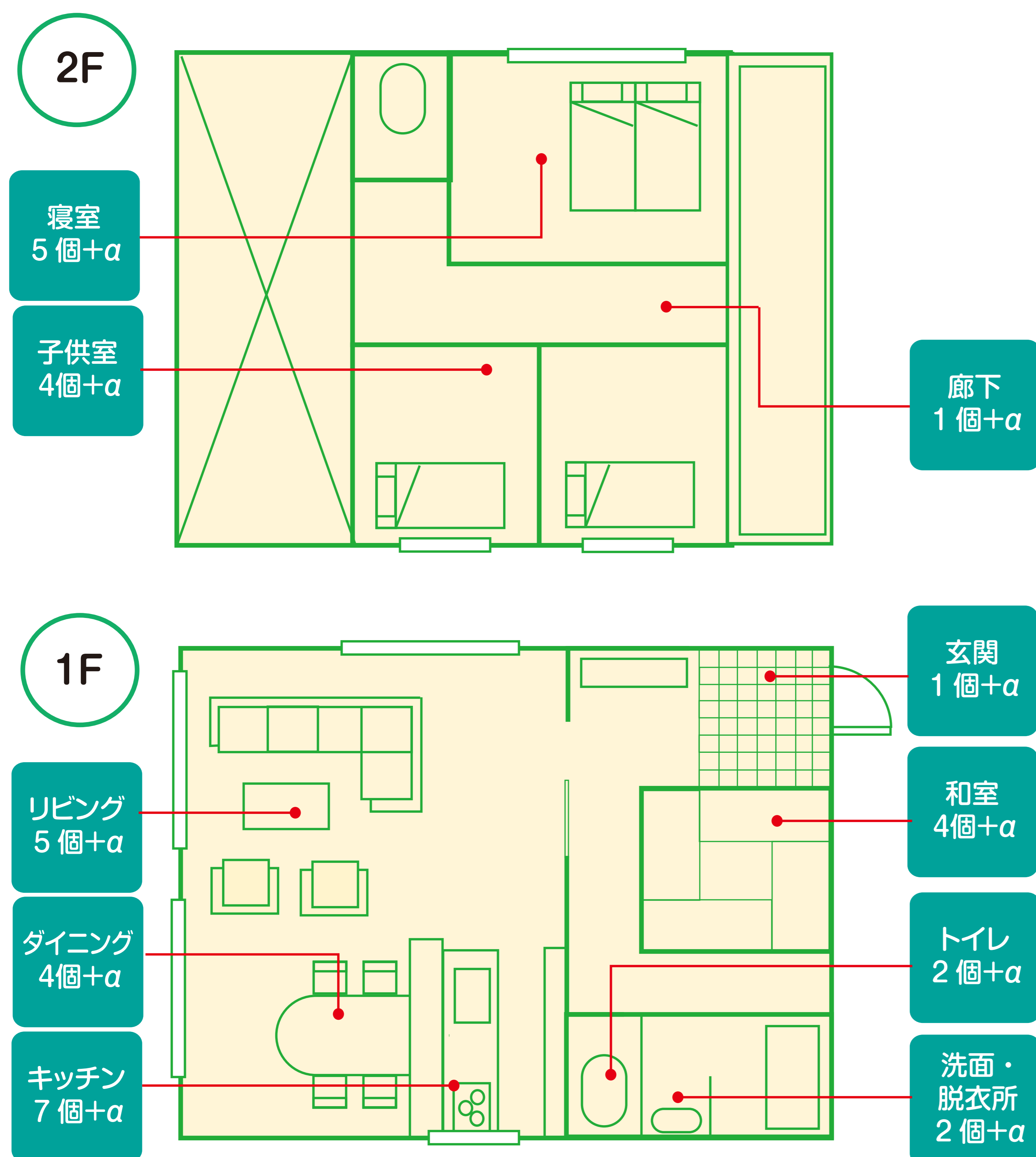
- コンセントの指定は、家を建てる前、リフォーム前には比較的安価で欲しい場所に増やせます。
- コンセントの数は、2畳あたり1ヵ所（2口以上）が目安です。更に増やしておく、家具に隠れても安心です。
- TVのコンセントの近くには電気製品が集中するのでコンセントを増やした方が良いでしょう。

1ヵ所に2接続で設けると外観もすっきりし、口数を増やせます。



コンセントを2接続した例

【おすすめのコンセント数の例】



コンセント、スイッチの位置

是非、知って頂きたいこと

- コンセントやスイッチは、家を建てる前なら、使う人に合わせて設置する高さや位置を選べます。
- スイッチは、床上約120cm程度の高さに設置されるのが標準です。
- コンセントは、床上約25cm程度の高さに設置されるのが標準です。

ご提案

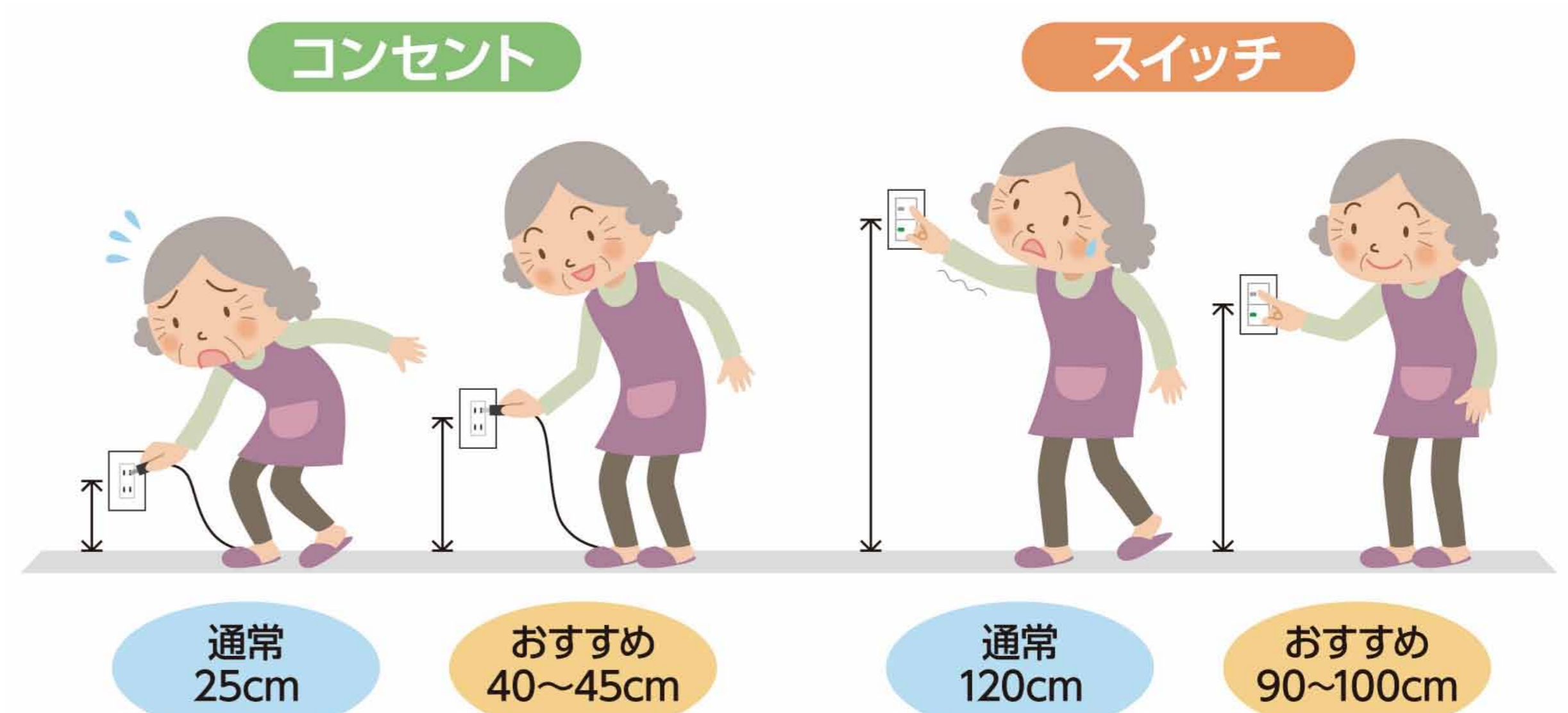
①コンセント

- ご高齢の方の場合、少し高くすると使い易くなります。
- 毎日のように抜き差しする掃除機用コンセントなどは、屈まなくても良いよう少し高くすると便利です。
- コンセントはスイッチの下、窓の下、ドアの開閉範囲内に設けると家具で隠れにくくなります。

②スイッチ

- お子様や車椅子の方が、お使いの場合、スイッチは少し低くすると使い易くなります。

【おすすめのコンセント・スイッチ位置の例】



*コンセントの設置高さは、人の動線を考慮し、プラグコードの引っ掛け等にご注意ください。

安全を配慮した上で、設置場所を柔軟に決めましょう。

場所	コンセント施設数(個)		
	100V	200V	
台所	6	1	
食事室	4	1	
居室など	5㎡(3畳~4.5畳)	2	
	7.5~10㎡(4.5畳~6畳)	3	1
	10~13㎡(6~8畳)	4	
	13~17㎡(8~10畳)	5	
17~20㎡(10~13畳)	6		
トイレ	2		
玄関	1		
洗面・脱衣所	2	1	
廊下	1		

内線規程3605-10表より抜粋